

ユーザー利用プログラム

User program

雨宮健太・KEK物構研

KEK 放射光は、最先端の学術研究と人材育成を最重視しながら、大学・企業等の研究者の様々なニーズに応える使いやすい先端的ビームを供給し、多種多様な放射光利用研究を推進することを通じて社会に貢献することを目指している。KEK 放射光のミッションを整理すると以下のようになると考えられる。

- (1) 学術研究:放射光科学を牽引する国際的中核拠点として、国内外の優れた研究者を結集し、先端的放射光利用研究を推進する。
- (2) 人材育成:放射光利用研究および放射光利用教育プログラムを通して、基礎研究から応用研究まで、高度な研究活動を行うことのできる人材を育成する。
- (3) 社会貢献:基礎科学の展開に源を発する形での応用分野の画期的な変化の種を生み出すべく、イノベーションを育むことのできる場を提供する。更に、放射光利用研究による成果を様々な形で社会に公開し還元することで、持続可能な社会の構築のための役割を果たし、日本社会、更には広く世界からの信頼と負託に応える。

これらのミッションを遂行するために、全ての研究者(企業を含む)に開かれた新しい共同利用を展開すべく、多様なユーザー利用プログラムを検討している。課題の内容(実験手法のフロンティアを開拓するもの、先端的ビームをハイスループットで利用するもの、放射光の普及を目指したトレーニング利用、など)、成果公開の有無、課題申請と採択の時期、審査の方法、測定・解析の支援や請負、利用料金の有無、など様々な観点から、現在検討中の案を紹介し、意見交換を行いたい。